

令和8年度採用

山梨県公立学校教員選考検査

高等学校・家庭 問題

「始め」という合図があるまで、このページ以外のところを見てはいけません。

注 意

- 1 この問題は6問5ページで、時間は60分です。
- 2 解答用紙は、別紙で配付します。「始め」の合図で始めてください。
- 3 解答は、それぞれの問題の指示に従って解答用紙に記入してください。
- 4 「やめ」の合図があったら、すぐやめて係の指示に従ってください。
- 5 解答用紙を持ち出してはいけません。

高等学校 家庭

1

次の文章は、高等学校学習指導要領（平成30年告示）第2章第9節家庭第3款「各科目にわたる指導計画の作成と内容の取扱い」の一部である。下の（1）～（4）の問い合わせに答えよ。

1 指導計画の作成に当たっては、次の事項に配慮するものとする。

～略～

2 内容の取扱いに当たっては、次の事項に配慮するものとする。

(1) ①生徒が自分の生活に結び付けて学習できるよう、問題を見いだし課題を設定し解決する学習を充実すること。

(2) 子供や（ア）など様々な人々と触れ合い、他者と関わる力を高める活動、（イ）などの生活における様々な事象を言葉や概念などを用いて考察する活動、判断が必要な場面を設けて理由や根拠を論述したり適切な解決方法を探求したりする活動などを充実すること。

(3) 食に関する指導については、家庭科の特質を生かして、（ウ）の充実を図ること。

(4) 各科目の指導に当たっては、②コンピュータや情報通信ネットワークなどの活用を図り、学習の効果を高めるようにすること。

3 ③実験・実習を行うに当たっては、関連する法規等に従い、施設・設備の安全管理に配慮し、学習環境を整備するとともに、火気、用具、材料などの取扱いに注意して事故防止の指導を徹底し、安全と衛生に十分留意するものとする。

(1) (ア)～(ウ)に当てはまる語句を記せ。

(2) 下線部①について、生徒が自分の生活に結び付けて学習する際に教師が配慮することを記せ。

(3) 下線部②について、各科目の指導に当たって学習指導でこれらを活用する具体例を挙げよ。

(4) 下線部③に関連して次の文の（　）に当てはまる数字を記せ。

「家庭基礎」及び「家庭総合」の各科目に配当する総授業時数のうち、原則として10分の（　）以上を実験・実習に配当すること。

2

衣生活について、次の（1）、（2）の問い合わせに答えよ。

(1) 下の表中の図は織物の組織を表している。①、②の問い合わせに答えよ。

① 表中の（a）～（c）に当てはまる組織の名称を記せ。

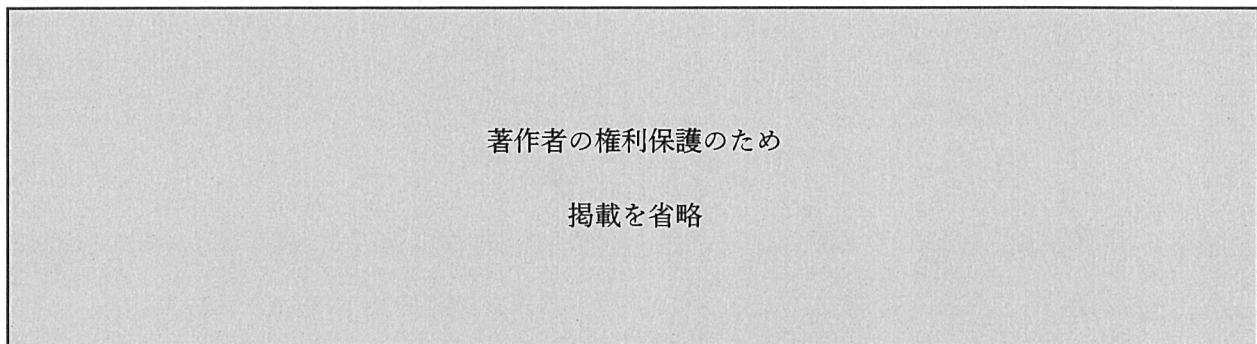
② 表中の（d）～（f）に当てはまる布地名を、ア～カからそれぞれ2つずつ選び、記号で記せ。

図

種類	(a)	(b)	(c)
組織図	著作者の権利保護のため 掲載を省略		
布地名	(d)	(e)	(f)
布地名 ア ブロード イ サテン ウ ドスキン エ デニム オ サージ カ ギンガム			

(2) 襟なし、半袖シャツの製作について、次の①～④の問い合わせに答えよ。

- ① 下の図の (a), (b) の名称をそれぞれ記せ。
- ② 襟ぐりの始末について、カーブの大きいところに切り込みを入れる理由を記せ。
- ③ ミシンの不具合について、縫い目が飛んだ場合と、針が折れた場合の原因として考えられることを、それぞれ1つずつ記せ。
- ④ 後ろ身頃の型紙を配置する場合は下の図の (c) の折り目部分にあわせて布に置く。洋裁用語で (c) を何というか、名称を記せ。



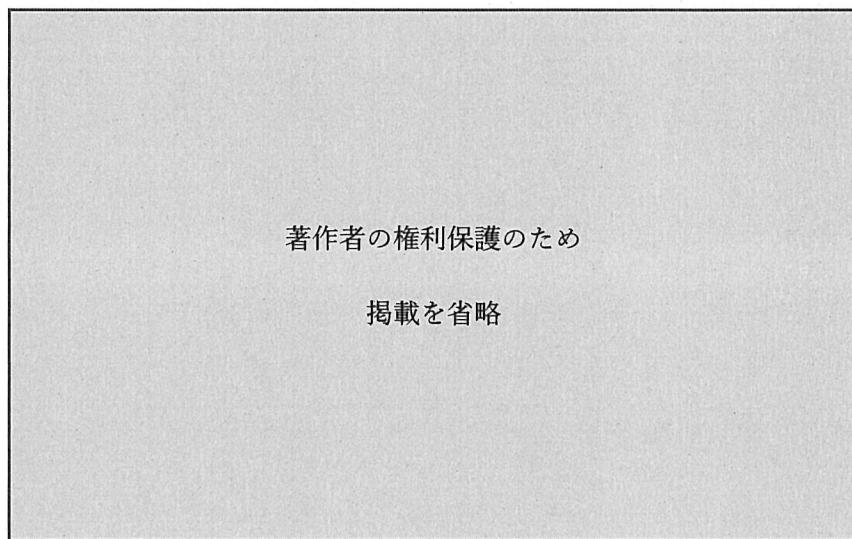
3 食生活について、次の(1)～(3)の問い合わせに答えよ。

(1) 炭水化物に関する次の文章を読んで、下の①, ②の問い合わせに答えよ。

炭水化物は、炭素、水素、(a) の3元素からなる。炭水化物は、体内で酸化分解され1gあたり約4kcalのエネルギーを発生する糖質と、体内の消化酵素では分解されないが体の機能を調節する働きをする (b) に分けられる。炭水化物の最小単位は单糖類であり、ぶどう糖と結合して乳糖になる (c) や、ぶどう糖、果糖はエネルギー源として重要である。单糖類が2～10個程度結合した少糖類のうち、二糖類の (d) は、砂糖の主成分である。单糖類が数百～数万個結合した多糖類のうち、でんぷんやグリコーゲンは、エネルギー源となり、消化酵素で分解されない (b) には、野菜に多く含まれるセルロースや、果物に多く含まれる (e)、こんにゃくに多く含まれる (f) などがある。

摂取された炭水化物は、だ液、すい液、小腸の粘膜などに含まれる消化酵素の作用を受けて単糖類にまで分解され、小腸粘膜から血液中に入る。吸収されたぶどう糖は、各組織でエネルギー源となるほか、体内に蓄えられ必要に応じて利用される。

- ① 文章中の空欄（ a ）～（ f ）にあてはまる語句を、それぞれ記せ。ただし、同じ記号には同じ語句が入るものとする。
- ② 下の図は摂取された炭水化物の代謝経路を示したものである。空欄（ g ）～（ i ）にあてはまる語句を、下の語群の中からそれぞれ 1 つずつ選び、記号で記せ。



語群	ア グリコーゲン エ アセチルC o A キ ぶどう糖	イ クエン酸 オ グリセリン	ウ ピルビン酸 カ コルステロール
----	-----------------------------------	-------------------	----------------------

- (2) 豚肉、ぬか、胚芽等に含まれ、糖質の代謝が円滑に行われるために必要な栄養素の名称を記せ。
- (3) 糖質の過剰摂取が肥満の原因となる理由を、「中性脂肪」という語を使って簡潔に説明せよ。

4 住生活について、次の（1）～（4）の問い合わせに答えよ。

- (1) 次の文章中の①～④にあてはまる語句を記せ。

日本の住まいは、長い歴史のなかで、各時代の社会や文化、生活などの影響を受けて独自の住居様式をつくりあげてきた。支配階級（公家・貴族・武士など）の住まいは、弥生時代の高床住居を源流に、平安時代の（①）造から中世の（②）造を経て近世には（③）造が登場した。

現代では、北欧を中心に普及した、独立した複数の住戸と日常生活の一部を共同で行うための共用空間や設備を備えた集合住宅が、日本でも見られるようになった。これを（④）という。

(2) 次の①～③の文中の下線部は誤りである。正しい語句に訂正せよ。

- ① 排水設備の浄化槽には害虫や臭気の進入を防ぐ重要な働きがある。
- ② 建築面積の敷地面積に対する割合を容積率という。
- ③ 住様式の1つに床座や椅子座などの離床様式がある。

(3) 建材や家具などから排出され、シックハウス症候群を引き起こすとされている原因物質の名称を1つ記せ。

(4) 右の図のアは、木造建物の耐震性を高める斜めの方向の部材として工夫されたものである。アを何というか、その名称を記せ。

5 子どもの発達について、次の(1)～(5)の問い合わせに答えよ。

著作者の権利
保護のため
掲載を省略

(1) 乳幼児の発達について、文中の(a)～(d)にあてはまる語句を、下の語群の中から、記号で記せ。

生まれてから1ヶ月頃までは泣くことによって空腹や痛みなどの不快な状態を表現している。その後、言葉の基となる「あー」「ぶー」などの(a)を発するようになる。1才を過ぎる頃には、目の前にはないものや人を想像し思い描く(b)ができるようになる。この機能の獲得により、子どもは見立てやふり遊び、ごっこ遊びを楽しむようになる。またこの時期には特定の相手への強い心の結びつきを持つようになる。このような心の結びつきを(c)という。4才から7才の子どもは数や量を捉える際に、(d)的印象に左右される傾向がある。

語群 ア、連帶 イ、愛着 ウ、抽象 エ、視覚 オ、葛藤 力、啞語
キ、表象 ク、一語文 ケ、二語文

(2) 幼児には間食(おやつ)が必要である理由を記せ。また、間食に適する食品の条件を2つ記せ。

(3) 幼児の生活で重要なことは、安定した生活リズムの中で生活習慣を身に付けることである。生活に必要な幼児期の基本的生活習慣を3つ記せ。

(4) 右の図は、3歳頃の幼児に特徴的な絵の例を集めたものである。このように描かれた絵を何というか、記せ。

(5) 生物・無生物を問わず、「存在するものは全て生きている」と考える、幼児期に特有のものの捉え方を何というか、記せ。

図

著作者の権利保護のため
掲載を省略

6 消費生活について、次の（1）～（4）の問い合わせに答えよ。

- (1) 次の文章は、高等学校学習指導要領(平成30年告示)第2章 第9節 家庭 第2款 各科目第1家庭基礎 2内容「C持続可能な消費生活・環境」の一部である。①、②の問い合わせに答えよ。

(2) 消費行動と意思決定

ア 次のような知識及び技能を身に付けること。

(ア) 消費生活の現状と課題、消費行動における意思決定や責任ある消費の重要性について理解を深めるとともに、生活情報の収集・整理が適切にできること。

(イ) 消費者の権利と（a）を自覚して行動できるよう消費生活の現状と課題、消費行動における意思決定や契約の重要性、（b）の仕組みについて理解するとともに、生活、情報を適切に収集・整理できること。

イ（c）した消費者として、生活情報を活用し、適切な意思決定に基づいて行動することや（a）ある消費について考察し、工夫すること。

① （a）～（c）に適する語句を、記せ。ただし、同じ記号には同じ語句が入るものとする。

② 下線部に関連して、2022年4月より成年年齢が18歳に引き下げになり、親の同意がなくても可能となった契約の具体例を2つ記せ。

- (2) クーリング・オフ制度に関する次の記述①～③のうち、正しいものを1つ選び記号で記せ。

- ① 訪問販売で代金が3,000円未満の現金取引の場合はクーリング・オフができない。
 ② 特定継続的役務提供のクーリング・オフの期間は20日間である。
 ③ 電話勧誘販売はクーリング・オフ制度の対象外である。

- (3) 「未成年者取消権」による取り消しができない具体例を、1つ記せ。

- (4) 次の図は、家計の収入と支出の構成をまとめたものである。このことについて①、②の問い合わせに答えよ。

図 家計の収入と支出の構成

収入	実収入	(ア)
	実収入以外の収入	(イ)
	繰入金	

支出	実支出	消費支出 (ウ)
	非消費支出	
	実支出以外の支出	(エ)

① 次の（a）～（c）の収入や支出は、図中の（ア）～（エ）のどれに当てはまるか選び、記号で記せ。

- (a) 預金口座からお金を引き出した (b) お祝い金を受け取った
 (c) 有価証券を購入した

② 非消費支出について具体例を挙げながら簡潔に説明せよ。

高・家庭 1

受検番号	
------	--

氏名	
----	--

※印のところは記入しない

※

令和8年度採用 山梨県公立学校教員選考検査

※

高等学校 家庭 解答例

1	(1)	ア 高齢者	イ 衣食住	ウ 食育	
	(2)	教師は、多様な家族構成や家庭状況があることを踏まえ、一人一人の生徒の実態を把握しプライバシー等に十分配慮すること。			
	(3)	栄養バランスを考えた献立作成において栄養計算ソフトやアプリを活用するオンラインで地域の高齢者や保育施設と交流し福祉や保育について学ぶ家計管理の学習で、表計算ソフトを使って収支表を作成する 等			
	(4)	10分の(5)以上			

2	(1)	① (a) 平織	(b) 縷織・斜文織	(c) 朱子織
		② (d) ア カ	(e) エ オ	(f) イ ウ
		① (a) 前見返し	(b) 袖	
		② つれないようにするため		
	(2)	縫い目が飛んだ場合 ③ 針が折れた場合	針の取りつけ方が正しくない 針の先がつぶれている 等	針が曲がっている 針の取りつけ方がまちがっている 等
		④ わ		

3	(1)	① (a) 酸素	(b) 食物纖維	(c) ガラクトース	
		(d) しょ糖	(e) ペクチン	(f) グルコマンナン	
		② (g) キ	(h) ア	(i) ウ	
	(2)	ビタミンB ₁			
	(3)	過剰に摂取されて余ったぶどう糖は中性脂肪に変換され貯蔵脂肪として蓄えられるため			

(裏面に続く)

高・家庭2

4	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%; padding: 5px;">(1) 寝殿</td><td style="width: 33%; padding: 5px;">(2) 書院</td><td style="width: 33%; padding: 5px;">(3) 数寄屋</td></tr> <tr> <td colspan="2" style="padding: 5px;">(4) コレクティブハウジング</td><td style="padding: 5px;"></td></tr> </table>			(1) 寝殿	(2) 書院	(3) 数寄屋	(4) コレクティブハウジング		
(1) 寝殿	(2) 書院	(3) 数寄屋							
(4) コレクティブハウジング									
(2)									
(3)									
(4)									

5	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; padding: 5px;">(1) (a) カ</td><td style="width: 25%; padding: 5px;">(b) ウ</td><td style="width: 25%; padding: 5px;">(c) イ</td><td style="width: 25%; padding: 5px;">(d) エ</td></tr> <tr> <td colspan="4" style="padding: 5px;">理由 幼児は一度に食べられる量が少ないので、1日3回の食事だけでは必要な栄養素やエネルギーを十分に摂取できないことがあり、間食でその不足分を補うため。</td></tr> <tr> <td colspan="4" style="padding: 5px;">(2) 間食に適する食品の条件 必要な栄養がバランスよく含まれており消化吸收も良いもの。エネルギー、タンパク質、カルシウム、鉄の補給となるようなもの 消化が良く長時間に胃腸にたまらないもの、三度の食事の妨げにならないもの 等</td></tr> <tr> <td colspan="2" style="padding: 5px;">(3) 食事</td><td style="padding: 5px;">睡眠</td><td style="padding: 5px;">排泄</td><td style="padding: 5px;">等</td></tr> <tr> <td colspan="2" style="padding: 5px;">(4) 頭足人</td><td colspan="3" style="padding: 5px;"></td></tr> <tr> <td colspan="2" style="padding: 5px;">(5) アニミズム</td><td colspan="3" style="padding: 5px;"></td></tr> </table>				(1) (a) カ	(b) ウ	(c) イ	(d) エ	理由 幼児は一度に食べられる量が少ないので、1日3回の食事だけでは必要な栄養素やエネルギーを十分に摂取できないことがあり、間食でその不足分を補うため。				(2) 間食に適する食品の条件 必要な栄養がバランスよく含まれており消化吸收も良いもの。エネルギー、タンパク質、カルシウム、鉄の補給となるようなもの 消化が良く長時間に胃腸にたまらないもの、三度の食事の妨げにならないもの 等				(3) 食事		睡眠	排泄	等	(4) 頭足人					(5) アニミズム				
(1) (a) カ	(b) ウ	(c) イ	(d) エ																												
理由 幼児は一度に食べられる量が少ないので、1日3回の食事だけでは必要な栄養素やエネルギーを十分に摂取できないことがあり、間食でその不足分を補うため。																															
(2) 間食に適する食品の条件 必要な栄養がバランスよく含まれており消化吸收も良いもの。エネルギー、タンパク質、カルシウム、鉄の補給となるようなもの 消化が良く長時間に胃腸にたまらないもの、三度の食事の妨げにならないもの 等																															
(3) 食事		睡眠	排泄	等																											
(4) 頭足人																															
(5) アニミズム																															

6	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; padding: 5px;">(1) ① (a) 責任</td><td style="width: 25%; padding: 5px;">(b) 消費者保護</td><td style="width: 25%; padding: 5px;">(c) 自立</td><td style="width: 25%; padding: 5px;"></td></tr> <tr> <td colspan="2" style="padding: 5px;">(2) ② クレジットカード契約する</td><td colspan="2" style="padding: 5px;">消費者金融からお金を借りる 等</td></tr> <tr> <td colspan="2" style="padding: 5px;">(3)</td><td colspan="2" style="padding: 5px;"></td></tr> <tr> <td colspan="2" style="padding: 5px;">(4) ① (a) イ</td><td style="padding: 5px;">(b) ア</td><td style="padding: 5px;">(c) エ</td></tr> <tr> <td colspan="2" style="padding: 5px;">② 税金や社会保険料など世帯の自由にならない支出</td><td colspan="2" style="padding: 5px;"></td></tr> </table>				(1) ① (a) 責任	(b) 消費者保護	(c) 自立		(2) ② クレジットカード契約する		消費者金融からお金を借りる 等		(3)				(4) ① (a) イ		(b) ア	(c) エ	② 税金や社会保険料など世帯の自由にならない支出			
(1) ① (a) 責任	(b) 消費者保護	(c) 自立																						
(2) ② クレジットカード契約する		消費者金融からお金を借りる 等																						
(3)																								
(4) ① (a) イ		(b) ア	(c) エ																					
② 税金や社会保険料など世帯の自由にならない支出																								